

平成20年度 各会計決算概況と財政状況

連結実質赤字比率は5・59%
累積赤字残4億3,700万円

平成20年度末での国民健康保険事業特別会計（健康保険会計と診療所会計）の翌年度繰上充用金総額（累積赤字額）は、約4億3,700万円（前年度7億2,200万円、2億8,500万円縮減）で、財政健全化法に定める連結実質赤字比率は、2月末における試算値18・07%と比較すると、約12・48%改善され5・59%と見込まれます。

このことから、20年度決算から適用される「財政再生団体」あるいは「財政早期健全化団体」への法律による指定はいずれも回避される見込みです。

これまでの町民の皆さん、議

■連結実質赤字比率の推移■

| 区分 | 赤字比率 |
|-------|--------|
| H17年度 | 48.72% |
| H18年度 | 41.78% |
| H19年度 | 32.54% |
| H20年度 | 5.59% |

員各位並びに町職員諸君のご理解とご協力を深く感謝します。

20年度決算の法指定回避は町民の皆さんと職員の大犠牲の下に成し得たことであり、改めて自治体の財政規律の大切さを痛感しています。そして又将来の積丹町の行財政運営に当たっての大きな教訓としなければならぬものと考えています。

松井町長の関連一般質問の答弁の一部から

■特別会計赤字額の推移■

(単位：百万円)

| 区分 | H17年度 | H18年度 | H19年度 | H20年度 (決算上の赤字額) | H20年度 (実体上の赤字額) |
|------|-------|-------|-------|--------------------|--------------------|
| 下水道 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 簡易水道 | 106 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 健康保険 | 154 | 129 | 105 | 28 | ※ 68 |
| 診療所 | 776 | 776 | 616 | 409 | 409 |
| 合計 | 1046 | 905 | 721 | 437 | ※ 477 |

(注) ※H20年度国庫負担金などの過払金約40,000千円を含む

■実体上の連結赤字比率

(基金取崩分等除く)は13・35%

平成21年度の国保・介護保険特別会計における20年度分の国庫負担金等の精算分を考慮すると、実質的な連結実質赤字比率は約8・67%、さらに20年度で赤字比率改善のための基金取崩総額8,300万円(4・68%相当)などを考慮した実体的な連結実質赤字比率は、約13・35%と見込まれます。

財政健全化法に規定される20%の財政早期健全化団体基準を下回ったとはいえ、国保特別会

■2月末試算連結実質赤字比率(18.07%)より改善した主な要因■

| 赤字比率改善の主な要因 | 改善額 |
|------------------------------------------------------------|------------------|
| ① 国保会計累積赤字額解消のために一般会計からの繰入金を増額 | 43,490千円(2.45%) |
| ② 特別会計(国保事業勘定会計・介護保険事業会計)の20年度国庫負担金などの過払交付【平成21年度で精算還付が必要】 | 54,467千円(3.07%) |
| ③ 特別交付税の増額 | 35,918千円(2.02%) |
| ④ 少雪による除排雪経費の減額 | 約20,000千円(1.12%) |
| ⑤ その他(各種行政経費の改革抑制) | 約66,000千円(3.72%) |

■平成20年度各会計決算概要■

(単位：千円)

| 区分 | 歳入総額 | | 歳出総額 | 差引額 | | |
|------|--------------|-------------|-----------|-----------|---------|------------------------------------------|
| | 一般会計からの繰入金 | | | | | |
| 一般会計 | 2,647,592 | - | 2,293,852 | 353,740 | | |
| 特別会計 | 老人保健 | 64,202 | 0 | 61,202 | 3,000 | |
| | 簡易水道事業 | 180,276 | 54,286 | 180,276 | 0 | |
| | 国民健康保険事業 | 事業勘定(保険会計) | 645,103 | 111,939 | 672,833 | 翌年度繰上充用金(累積赤字額) △27,730 (105,691) |
| | | 直診勘定(診療所会計) | 283,441 | 212,194 | 692,553 | 翌年度繰上充用金(累積赤字額) △409,112 (615,772) |
| | 下水道事業 | 84,402 | 33,505 | 84,402 | 0 | |
| | 介護保険事業 | 326,560 | 59,700 | 326,560 | 0 | |
| | 介護福祉サービス事業 | 34,155 | 10,556 | 34,155 | 0 | |
| | 産業交流雇用対策推進事業 | 188,762 | 84,937 | 188,762 | 0 | |
| | 後期高齢者医療 | 33,683 | 14,373 | 33,441 | 242 | |
| | 合計 | 4,488,176 | 581,490 | 4,568,036 | △79,860 | |

(注) () は前年度実績額

計で有する累積赤字額は、依然として4億3,700万円(20年度標準財政規模に対する赤字比率24・65%)を有しており、町の貯金にあたる基金残高がほとんど無い状況下では、ひとたび大規模な災害などが発生し、一般会計での繰越財源を支出しなければならぬような事態に見回れた場合には、再び財政再生団体への指定が危ぶまれる状況に陥る可能性も否定できないことから、累積赤字の着実な解消を図るため、これまでの財政

累積赤字額
4億3,684万2千円
前年度7億2,146万3千円
(前年比)
△2億8,462万1千円

健全化対策への取り組みは、継続していかねばならない状況に変わりはありません。20年度の決算状況や、財政健全化計画の達成状況については、今後も町行財政改革推進委員会や町民の皆さんへの透明性のあや、詳しく分かりやすい財政情報提供と説明に努めます。